

平成27年度 栄養職員部事業報告

1 活動方針

栄養教諭・学校栄養職員の組織を強化し、職務の専門性を高め勤務条件の改善に努める。

(1) 専門局相互の連帶意識を高め、組織の強化充実と環境整備を図る。

(2) 職務の専門性を高めるための自己研修に努める。

(3) 学校教育活動に積極的に参画し、児童生徒の実態に基づいた食に関する指導の充実に努める。

2 事業内容

月	日	事 業 名	事 業 内 容
5	15	県部長会（松山市）	・活動方針及び事業計画
5	29	第1回管内栄養教諭・学校栄養職員研修会（宇和島市）	・指導講話 ・講義 ・研究協議「学校給食の安全管理と衛生管理について」
6	3	第1回市栄養職員部会	・活動方針及び事業計画
8	11	リーダー研修会（松山市）	・指導講話 ・研究協議 各支部の学校給食摂取基準の現状と課題 ・講演「学校給食摂取基準の活用及び個別指導への展開について」 京都府立大学・淑徳大学客員教授 田中 延子先生
10	23	第36回栄養教諭・学校栄養職員研究大会（松山市）	・研究発表 ・講演「学校管理下における食物アレルギーへの対応について」 昭和大学医学部小児科学講座講師 今井 孝成先生
11	10	第2回管内栄養教諭・学校栄養職員研修会（大洲市）	・講義 ・授業参観、研究協議 大洲市立大洲小学校
12	2	第2回市栄養職員部会（瀬戸学校給食センター）	・衛生管理研究会
2	9	第3回市栄養職員部会	・本年度の反省及び次年度計画
2	12	県部長会（松山市）	・本年度の反省及び次年度計画
		手洗いチェッカー購入	

4 今年度の反省と来年度への志向

- 児童生徒の健康管理の一助となるような食に関する指導を進めていくために、計画的な指導内容となるよう研究を深めていきたい。
- 安心安全な学校給食の提供に努めるとともに、八幡浜市食育推進計画をもとに地産地消を進め、積極的に地場産物を活用していきたい。